

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告



No.34 2019年3月26日



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

皆さんの声が届き 3月議会でも予算化されました

4月から始まります

◎重度心身障がい者すべての方の医療費は、窓口負担がなくなります。

引き続き、鴻巣市外の医療機関にかかった場合でも、窓口負担なしになるよう声を届けていきます。

◎性的マイノリティに関する専門家の方の窓口相談が始まります。
(市役所本庁舎4階)

◎地震対策として既存ブロック塀の除去に最高10万円補助、ブロック塀から生垣にした場合、最高20万円の補助が出ます。

◎公立保育所、民間保育施設での紙おむつの処理費用に一部補助がされます。

◎就学援助制度で、小学校入学(50600円) 中学校入学(57400円) 学用品費等の申請が4月末までできます。

所得の目安として、3人家族200万円、4人家族230万円、5人家族275万円、6人家族330万円です。確定申告書を参考に申請しましょう。

予算にはこんな問題点も

毎年重い負担金

駅前再開発ビルの共有部分の負担金として7273万6000円

法律にもとづいた手続きもありません

鴻巣駅東口駅通り地区再開発地内の公園整備に1億円

新ごみ処理施設建設事業費

総額が明らかにされないうまま、搬入道路の調査委託費4585万円

国保税の最高限度額

1100万円の所得の場合、最高限度額が89万円から93万円に、協会健保と比べて30万円も重い負担

学校給食費の値上げ

小学校で4100円から4500円、中学校で4600円から5200円に

消費税10%の課税

上下水道料金など消費税10%

日本共産党は、市民のくらし・福祉最優先の予算にすることを求め、市民負担が増える予算に反対しました。

毎月第4金曜日
無料法律相談

